

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：東京都柔道連盟]

[記載日：2024/02/22]

【対応状況に係る自己評価】

- A：対応している
- B：一部対応している
- C：対応できていない

項目	対応状況
原則 1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	A
(現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等) 遵守しています。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	
(現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等)	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等) 遵守しています。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等) 公益財団法人として適切な事業運営を行う体制を整えています。	
原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	A
(現在の取組状況，今後改善に取り組む事項等) ホームページで「柔道界から暴力・体罰・セクハラをなくそう！」を公開 https://www.tojuren.or.jp/committee/tokubetu.html 特別委員会 コンプライアンス委員会 ■目標 何事もなく、我が委員会に活動機会がないようにすること ■目標に向けた計画	

各団体及び学校関係の指導者に今以上のコンプライアンスに対する認識を知ってもらう ※指導者資格取得・更新講習のプログラムに含め受講者に啓蒙しています。(年1度の受講を必須としている)	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 指導者資格保有者はコンプライアンス受講が必須となっている。都柔連代表理事と専務理事については、コンプライアンス啓蒙活動を行っていることは知っているが、受講するところまでは出来ていない。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 指導者資格取得・更新講習のプログラムに含め受講者に啓蒙しています。(年1度の受講を必須としている)	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) PCA 入力、手元現金の照合、定期監査をつうじ、適切に会計処理を行っている。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 助成される費用（強化費、派遣大会、海外柔道指導）については、ガイドラインに従い適切に行っている。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) PCA 入力、手元現金の照合、定期監査をつうじ、適切に会計処理を行っている。	

原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ホームページに過去3年間の、予算書と決算書を公開している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 1. ホームページに過去3年間の、予算書と決算書を公開している。 2. ホームページに各種委員会情報を掲載している。 3. ホームページに加盟団体の情報を掲載している。 4. ホームページに大会の結果等について掲載している。 5. メーリングリストへの登録を促し、登録者に各種情報の提供を行っている。	
原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF 向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	

原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	